

予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：企画調査費

事業名 地中埋設物調査事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

岐阜県図書館 管理調整係 電話番号：058-275-5111 (内292)

E-mail：c21803@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 50 千円 (前年度予算額：100 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	100	0	0	0	0	0	0	0	100
要求額	50	0	0	0	0	0	0	0	50
決定額	50	0	0	0	0	0	0	0	50

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

岐阜県図書館地上駐車場(令和元年11月供用開始)は、平成29年度、木育拠点施設建設計画予定地であったが、地中から廃棄物が確認されたため、廃棄物量の算定、周辺環境への影響を確認する調査を実施した。

平成30年度調査の結果、地下水の汚染は確認されなかったため、現在は、表層をアスファルト舗装で被覆する措置により廃棄物を残置した状態である。そのため、引き続き周辺環境への影響を確認するため、年1回の水質調査を実施する必要がある。

(2) 事業内容

地中にある廃棄物からの周辺環境への影響を確認する調査 (水質分析等) を継続して調査を行う。

(3) 県負担・補助率の考え方

県施設の建設予定地であった場所（県有地）で確認された廃棄物であるため、県負担で継続的に調査を行う必要がある。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	50	地中埋設物影響調査
合計	50	

決定額の考え方

--

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

地上駐車場の地中に廃棄物が残置されているため、周辺環境への影響を継続的に調査する必要がある。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (H30)	R3年度 実績	R4年度 実績	R5年度 目標	終期目標 (R10)	達成率
①水質調査での異常(安全性の確認)	0	0	0	0	0	100%

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	年一回の水質調査を令和3年1月に実施した結果、引き続き異常は見受けられなかった。なお、検査結果については、近隣の2自治会長に報告をしている。
	指標① 目標：0 実績：0 達成率：100%
令和3年度	年一回の水質調査を令和4年1月に実施した結果、引き続き異常は見受けられなかった。なお、検査結果については、近隣の2自治会長に報告をしている。
	指標① 目標：0 実績：0 達成率：100%
令和4年度	年一回の水質調査を令和4年1月に実施した結果、引き続き異常は見受けられなかった。なお、検査結果については、近隣の2自治会長に報告をしている。
	指標① 目標：0 実績：0 達成率：100%

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない 	
(評価) 2	県施設の建設予定地であった場所(県有地)で確認された廃棄物であるため、県において継続的に調査を行う必要がある。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3:期待以上の成果あり 2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない 	
(評価) 2	毎年定期的に調査を実施し、調査結果で異状がないことを確認し、近隣自治会長へ報告することで、近隣住民や利用者の安心につながる事業となっている。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている 	
(評価) 1	過去のアスファルト舗装工事の時点で4ヶ所(浅井戸2ヶ所・深井戸2ヶ所)の観測地点を設けたため、観測データを効率的に取得できる状態を維持しており、かかる経費も抑制できている。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 調査の結果、廃棄物処理等の必要が生じた場合は、処理等に係る多額の経費負担が発生する。
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 周辺環境への影響を確認するため、また、近隣住民や利用者の安心のため、調査を継続して実施する。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	【〇〇課】